

令和7年度第2回川崎区地域デザイン会議を開催しました

令和7年9月6日
川崎区役所

川崎区では、区が取り組んでいる地域課題対応事業の分野ごとにテーマを設定して、地域デザイン会議を実施しています。

今年度第2回は「10年後の健康のためのライフスタイル」、「子どもの居場所」をテーマに、幅広く多様な意見を聴取するため、無作為抽出にて参加者の募集を行いました。地域デザイン会議としては初めて無作為抽出で募集対象を限定し、10～20年後に高齢者となる世代で、子育て経験がある方に参加いただきました。

1 日時

令和7年9月6日(土) 13時30分～16時30分

2 場所

川崎市役所本庁舎2階ホール

3 参加者

36名（区内在住の42歳～55歳の方及び付添者）

4 テーマ

(1) 10年後の健康のためのライフスタイル (2) 子どもの居場所

5 主な意見

(1) 10年後の健康のためのライフスタイル

◆健康づくりにつながるアイデア

- ・運動を楽しく継続できる仕組み(大人向けラジオ体操、健康アプリポイント制度など)や親子、多世代で参加できる交流イベントを充実させると良い。
- ・SNSの活用や地域の掲示板、商店街や学校など身近で目に触れやすい場所での健康情報の発信といった、広報手段の工夫を行うと良い。
- ・健康診断の通知の封筒色分けや予約方法の改善など、受診率向上への仕掛けづくりを行うと良い。

(2) 子どもの居場所

◆子どもが健やかに成長できる場づくりのために、川崎区にあったらいいと思う施設やサービス、居場所

- ・生き物と触れ合える自然学習の場や野菜の収穫・調理を通じた食育の場があると良い。



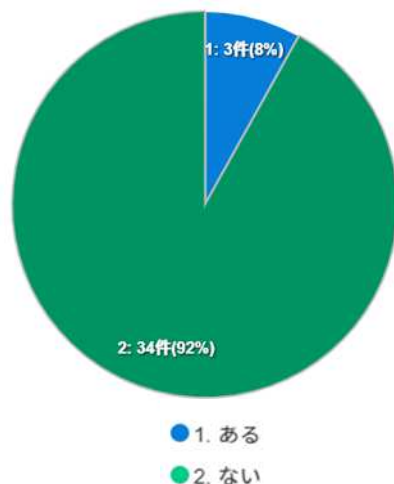
- ・暑さ対策として、屋根付きの屋外空間や屋内運動場、屋内プールやジャブジャブ池など水遊びの場が充実すると良い。
- ・家や学校以外に子どもが気軽に立ち寄り自由に過ごせる場や、親以外の人に気軽に相談できるようなフリースクールのような場が近所にあると良い。
- ・高齢者や外国人市民との多世代・多文化交流の場や、障害の有無に関わらず遊べる場があると良い。
- ・中高生が進路を決める際の助けになるような、職業体験ができる場があると良い。

◆気軽に子育ての相談ができる機会や場所

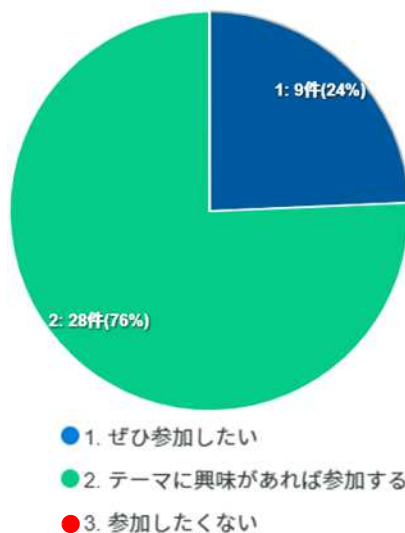
- ・スーパー、町内会館、こども文化センターなど、日常生活の中で立ち寄れる場所に相談窓口があると良い。
- ・最適な窓口スムーズにつながれるように機関同士の連携及び相談先の見える化をしてほしい。
- ・SNS、チャット、アプリなど、気軽に使えるツールを整備し、時間や場所に縛られず相談できるようにしてほしい。
- ・同世代や子育て経験がある地元の人など、話しやすい相手とつながれる機会があると良い。
- ・子ども同席ではゆっくり相談ができないので、子どもを預けて相談できる場や、土日に対応してもらえると良い。

6 参加者アンケート

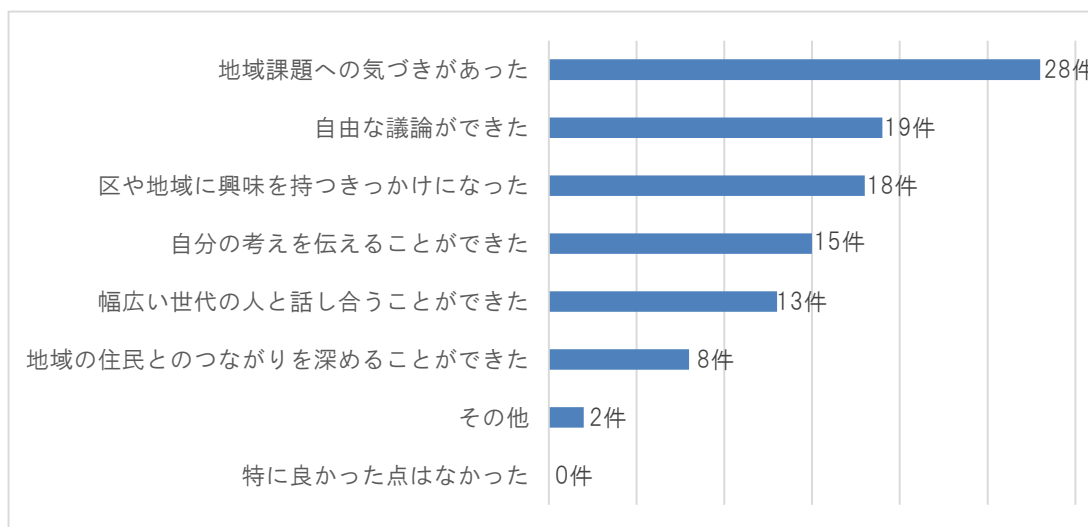
(1)これまで行政(国・県・市区町村等)が主催する会議に参加したことはありますか。



(2)同形式の会議(テーマは変更)が開催された場合、また参加したいですか。



(3)本日の地域デザイン会議に参加して良かった点はなんですか。【複数回答可】



(4)地域デザイン会議や本日のテーマについての意見・感想

- 健康や、子供の居場所というテーマはとても興味深く、たくさんの学びがあった。身近なテーマで大人、子どもに関わる話題を引き続き取り上げていただけると良い。
- 改めて色々考えるきっかけになった。このような機会がもっとあれば良いと思う。
- 普段、区民の方と話す機会がなかったので、地域に興味のある方と話し合いができて大変参考になった。
- 川崎区でやっていることの広報が伝わらないことがあることを知った。やはり周知することも必要。自分の出した意見が活かされ、より良い川崎区になれば良い。
- いろんな方とたくさん話ができて良かった。もう少し時間があつたらいいと思う。またぜひ参加したい。

7 今後の取組

今回いただいた御意見や御提案は、課題の解決に向けて今後の取組の参考にいたします。